提 供 日　2026/8/7
タイトル　森づくり交流会 2026 を開催します！
担　　当　静岡県くらし・環境部環境局環境ふれあい課
連 絡 先　環境ふれあい班
　　TEL　054－221－2849

Well-Being
幸福度日本一の静岡県

森づくり交流会 2026 を開催します！

県では、県民参加による森づくりを促進するため、森づくり団体等が情報交換や課題を共有する「森づくり交流会」を開催します。

暮らしに身近な里山林は、森林所有者や地域住民のほか、ＮＰＯ法人等の森づくり団体の参画による県民参加の森づくりによって保全されています。

一方で、森づくり団体は、メンバーの固定化や人材育成等の課題を抱えており、団体数は減少傾向にあることから、今回の交流会を機に森づくり団体同士の関係構築・課題解決を目指すものです。

１　森づくり交流会の概要

演　　題	森づくり団体のリ・デザイン ～後継者が引き受けたくなる、身軽で持続可能な組織のつくり方～
日　　時	令和８年９月８日（火）13：00～16：00
場　　所	静岡県東部総合庁舎　別棟２階会議室 （静岡県沼津市高島本町１－３）
内　　容	【事例紹介】 事例１：森と水辺を育てる会 事例２：ＮＰＯ法人熱海キコリーズ 事例３：（公財）ふじのくに未来財団 【グループディスカッション】 情報交換 【パネル展示】 活動団体の紹介
対　　象	森づくり活動に関心がある方や森づくり団体、行政機関等
定　　員	50 名（先着順）
参 加 費	無料
申込受付	８月 31 日（月）まで　※期間内でも定員に達し次第締切。

２　申込方法

「ご氏名」、「所属団体（森づくり団体等に所属されている方に限る）」、「連絡先（携帯）」、「申込動機」を明記の上、メール送信（送信先アドレス：forest@wens.gr.jp）又は申込フォーム（https://forms.gle/14CwZDCGSgPihY3r9）からお申込みください。

３　取材について

静岡県東部総合庁舎別棟２階会議室前へ午後１時までにお越しください。

参加者募集告知　・　催事等の当日取材　・　実施事業等の紹介　・　調査結果等の公表

静岡県 森づくり交流会 2026

森づくり団体の RE リ・デザイン

～後継者が引き受けたくなる、身軽で持続可能な組織のつくり方～

お申込み受付中!
参加 無料

地域の森を支えてきた森づくり活動。団体の「仕組み」を見直すことで、次の世代への負担を減らし、今の時代に合った森づくり活動スタイルを生み出す可能性が生まれます。
森づくり交流会2026では、団体運営の仕組みを見直した事例から、活動の継承を参加者と共に考えます。

2026年 **9/8(火)**

13:00～16:00

会場：静岡県東部総合庁舎
別棟2階会議室
(沼津駅徒歩10分)

3つの実践事例

事例1 活動組織の大胆チェンジ
森と水辺を育てる会　代表　山内将矢氏

事例2 多様な人が関わりやすい仕組み
NPO法人熱海キコリーズ　代表理事　能勢友歌氏

事例3 ネットワークで次世代へ
(公財)ふじのくに未来財団　須田 亜紀 氏

交流と対話で
ヒントをつかむ
グループ
ディスカッション

▲申込フォームはこちら▲

主　催　静岡県

運営・問合せ先　NPO法人ホールアース自然学校
mail : forest@wens.gr.jp

▼ 講師プロフィール

事例1　活動組織の大胆チェンジ
森と水辺を育てる会　代表　山内将矢 氏
静岡市清水区出身。司法書士事務所を経営しつつ、自宅近くの静岡市清水区大内の竹林整備に取り組む「NPO法人森と水辺を育てる会」の活動に2009年より参画。2025年、17年あまり続いたNPO法人を解散することとし、その解散手続きで主要な役割を果たす。任意団体「森と水辺を育てる会」として活動を継続することとし、2025年代表に就任。

事例2　多様な人が関わりやすい仕組み
NPO法人熱海キコリーズ　代表理事　能勢友歌 氏
岐阜県高山市出身。幼い頃から森を遊び場に育つ。東京で勤務しながら2012年に熱海へ移住。2016年に仲間と熱海キコリーズを立ち上げ、2020年にNPO法人化。2026年に創立10周年を迎え、多様な本業・スキルを持つ18名で活動。「熱海の森に新しい風を」を掲げ、行政や保育園・学校、観光・宿泊・飲食事業者と連携し、森林整備、森林環境教育、間伐材活用を通じて森と地域をつなぐ。ファンマーケティング会社のディレクター、一般社団法人ATAMIミライ共創機構理事、熱海高校運営協議会委員も務める。静岡県森林環境教育指導者。

事例3　ネットワークで次世代へ
(公財)ふじのくに未来財団　須田亜紀 氏
静岡県NPO活動支援センターにて、NPOの設立や事業運営、資金調達等に関する相談対応を行っている。また、県内の放置竹林対策に取り組む団体をつなぐ広域ネットワーク事業を担当し、現場課題の把握から協働体制づくり、竹の利活用、資金調達等の支援をしている。そのため森づくり団体とも関わりが深い。さらに若者団体の社会貢献活動を支えるネットワーク形成にも取り組み、次世代人材を地域資源の活用や環境分野へつなげる仕組みづくりを推進している。ふじのくに未来財団では主に助成事業の企画・運営のアドバイスを行う。

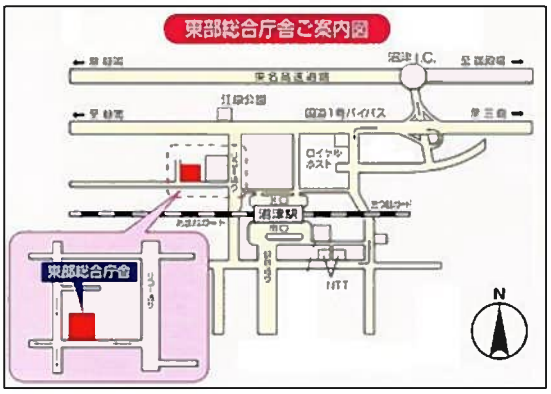
▼ タイムスケジュール

12:30　受付開始
13:00　開会・昨年度報告
13:20　事例紹介①
　　活動組織の大胆チェンジ
　　森と水辺を育てる会 山内将矢 氏
13:35　事例紹介②
　　多様な人が関わりやすい仕組み
　　NPO法人熱海キコリーズ 能勢友歌 氏
13:55　事例紹介③
　　ネットワークで次世代へ
　　(公財)ふじのくに未来財団 須田亜紀 氏
14:10　～　休憩　～
14:20　グループディスカッション・
　　質疑応答
15:20　交流会（名刺交換、自由懇談）
16:00　閉会

▼ 会場案内

静岡県東部総合庁舎　別棟２階会議室
（静岡県沼津市高島本町1-3）

●アクセス
【公共交通機関】JR沼津駅から徒歩10分
【自家用車】
★総合庁舎の駐車場は利用できません。周辺の有料パーキングをご利用下さい。



▼ お申込

交流会申込フォーム

【 ご氏名・所属団体・連絡先(携帯)・申込動機 】を明記の上、
以下のアドレスにご送信頂くか、QRコードから申込フォームでお申込下さい。

forest@wens.gr.jp

記載いただいた個人情報は、森づくり交流会の運営にのみ使用します。

★ 8/31締切・定員50名
★ 基本的にメールでのご連絡とさせて頂きます。

令和7年度静岡県森づくり団体活動支援業務その２